

ひがしどおり産品 高島屋東京店でPR！！

この度、1月26日（水）から2月1日（火）までの1週間、株式会社高島屋東京店（東京都中央区日本橋）の地下1階食品売場「味百選コーナー」において、「味百選 青森県東通村名産品特集」が開催され、尻屋漁業協同組合、野牛漁業協同組合、東通村産業振興公社の3社が、東通村として出展しました。

出展は昨年6月に続き4回目となりましたが、東通村のコーナーは毎回お客様にとっても好評を頂いているため、同店から村に対して出展の依頼があり、今回の出展となりました。

尻屋漁業協同組合からは「天然蝦夷活あわび」、「浜ゆであわび」、「あわびの炒め煮」、「粒ウニ」、「スルメイカ」、「だしこんぶ」、「干ふのり」などを、野牛漁業協同組合からは「帆立醬（ほたてじゃん）」、「ホタテの佃煮」、「ホタテ干し貝柱」、「ホタテ冷凍生貝柱」、「ホタテ水煮」を、東通村産業振興公社からは「煮込みハンバーグ」、「ビフテキジャーキー」、「ビアースンケンハム」、「ウインナー」、「ブルーベリージャム」などを、それぞれ出品しました。

今回の出展では商品開発に力を入れ、計6点の新商品を開発し販売しました。中でも、野牛漁業協同組合で商品開発した「帆立醬」についてはお客様にも大変好評で、予想以上の売り上げを記録しました。また、お客様の中には、前回に引き続きご来場いただいた方も多数おり、「前回の催事で買って美味しかった」と言ってくくださる方もいました。また、「東通村というのはどこにあるの？」と、当村に興味を持っていたお客様もおり、村の観光パンフレット等を用いて観光PRも行いました。

1週間を通して、東通村じまんの海の幸や加工品、村産の黒毛和牛を使用した加工品に、多くのお客様が関心を示し購入して頂きました。その結果、前回は上回る過去最高の売り上げがあり、今回も盛況のうちに終了しました。村では引き続き、村内で生産された安全・安心な食材を活かし全国に発信していきたいと考えています。

